

令和元年 6 月湖西市議会定例会

議 案 書

議案一覧表

(令和元年6月 湖西市議会定例会)

議案番号	件名
議案第 47 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
議案第 48 号	湖西市森林環境基金条例制定について
議案第 49 号	湖西市火災予防条例の一部を改正する条例制定について
議案第 50 号	財産の取得について
議案第 51 号	令和元年度湖西市一般会計補正予算（第2号）
議案第 52 号	議員派遣について

日程第 1

会議録署名議員の指名

3 番 滝本 幸夫

4 番 三上 元

令和元年 6 月 4 日

湖西市議会議長 加 藤 弘 己

日程第 2

会期の決定

今期定例会の会期は、本日から 6 月 19 日までの 16 日間とする。

令和元年 6 月 4 日

湖西市議会議長 加 藤 弘 己

議案第 47 号

人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること
について

人権擁護委員法（昭和 24 年法律第 139 号）第 6 条第 3 項の規定により、下記の者を人権擁護委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求める。

令和元年 6 月 4 日提出

湖西市長 影 山 剛 士

記

氏 名 伴野 喜子

湖西市森林環境基金条例制定について

湖西市森林環境基金条例を次のとおり制定するものとする。

令和元年 6 月 4 日提出

湖西市長 影 山 剛 士

湖西市条例第 号

湖西市森林環境基金条例

(設置)

第 1 条 木材利用及び森林整備の促進を支援する事業に要する経費に充てるため、湖西市森林環境基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立額)

第 2 条 基金として積み立てる額は、予算の定めるところによる。

(管理)

第 3 条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に換えることができる。

(運用益金の処理)

第 4 条 基金の運用から生ずる収益は、湖西市一般会計歳入歳出予算に計上して、基金の設置の目的を達成するために必要な経費の財源に充て、又はこの基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第 5 条 市長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第6条 基金は、第1条に規定する目的を達成するため特に必要な場合に限り、その全部又は一部を処分することができる。

(委任)

第7条 この条例に規定するもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

議案第 49 号

湖西市火災予防条例の一部を改正する条例制定について

湖西市火災予防条例（平成 22 年湖西市条例第 36 号）の一部を改正する条例を次のとおり制定するものとする。

令和元年 6 月 4 日提出

湖西市長 影 山 剛 士

湖西市条例第 号

湖西市火災予防条例の一部を改正する条例

湖西市火災予防条例（平成 22 年湖西市条例第 36 号）の一部を次のように改正する。

第 23 条第 1 項中「日本工業規格」を「日本産業規格（産業標準化法（昭和 24 年法律第 185 号）第 20 条第 1 項の日本産業規格をいう。）」に改める。

第 43 条第 1 号中「作動時間が 60 秒以内」を「種別が 1 種」に改め、同条中第 6 号を第 7 号とし、第 5 号の次に次の 1 号を加える。

- (6) 第 41 条第 1 項各号又は前条第 1 項に掲げる住宅の部分に特定小規模施設用自動火災報知設備を特定小規模施設における必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等に関する省令（平成 20 年総務省令第 156 号）第 3 条第 2 項及び第 3 項に定める技術上の基準に従い、又は当該技術上の基準の例により設置したとき。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第 23 条第 1 項の改正規定は、令和元年 7 月 1 日から施行する。

議案第 50 号

財産の取得について

次のとおり財産を取得したいので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 8 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和 39 年湖西市条例第 1 号）第 3 条の規定により、議会の議決を求める。

令和元年 6 月 4 日提出

湖西市長 影 山 剛 士

記

- | | |
|----------|--|
| 1 取得する財産 | 消防ポンプ自動車（CD-1） |
| 2 取得の方法 | 制限付き一般競争入札（6 社） |
| 3 取得価格 | 36,450,000 円 |
| 4 取得の相手方 | 愛知県名古屋市中区栄 1-16-6
日本ドライケミカル株式会社 名古屋支店
支店長 松尾 登志紀 |

令和元年度湖西市一般会計補正予算（第 2 号）

令和元年度湖西市一般会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 18,846 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 21,307,268 千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

令和元年 6 月 4 日提出

湖西市長 影 山 剛 士

第1表 歳入歳出予算補正
歳入

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
14	国庫支出金	2,439,539	13,021	2,452,560
	2 国庫補助金	634,721	13,021	647,742
20	諸収入	342,571	5,825	348,396
	6 雑入	187,862	5,825	193,687
	歳入合計	21,288,422	18,846	21,307,268

歳 出

款	項	補正前の額	補 正 額	計
		千円	千円	千円
1	議会費	186,168	△433	185,735
	1 議会費	186,168	△433	185,735
2	総務費	2,296,728	67,328	2,364,056
	1 総務管理費	1,749,157	83,442	1,832,599
	2 徴税費	316,228	△10,203	306,025
	3 戸籍住民基本台帳費	109,851	△5,257	104,594
	4 選挙費	83,780	80	83,860
	5 統計調査費	14,055	△1,239	12,816
	6 監査委員費	23,657	505	24,162
3	民生費	6,332,373	18,120	6,350,493
	1 社会福祉費	3,117,113	△30,335	3,086,778
	2 児童福祉費	2,891,374	47,409	2,938,783
	3 生活保護費	323,551	1,046	324,597
4	衛生費	3,091,293	△21,957	3,069,336
	1 保健衛生費	644,489	△16,070	628,419
	2 清掃費	1,473,377	△5,887	1,467,490
6	農林水産業費	206,385	△11,617	194,768
	1 農業費	195,979	△11,617	184,362
7	商工費	909,851	1,758	911,609
	1 商工費	909,851	1,758	911,609
8	土木費	3,008,225	△59	3,008,166
	1 土木管理費	88,798	△8,690	80,108
	2 道路橋梁費	757,788	20,195	777,983
	3 河川費	58,089	△10,493	47,596
	4 都市計画費	1,981,665	△748	1,980,917
	5 住宅費	103,090	△323	102,767

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
9	消防費	1,137,061	△9,625	1,127,436
	1 消防費	1,137,061	△9,625	1,127,436
10	教育費	2,353,606	△24,669	2,328,937
	1 教育総務費	490,217	△15,223	474,994
	2 小学校費	194,677	△2,601	192,076
	3 中学校費	225,339	△1,424	223,915
	4 幼稚園費	743,783	△8,995	734,788
	6 社会教育費	415,276	2,683	417,959
	7 保健体育費	284,314	891	285,205
	歳 出 合 計	21,288,422	18,846	21,307,268

議案第 52 号

議員派遣について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 100 条第 13 項及び湖西市議会会議規則（昭和 46 年湖西市議会規則第 1 号）第 161 条の規定により、別紙のとおり議員を派遣する。

令和元年 6 月 4 日提出

湖西市議会議長 加 藤 弘 己 様

湖西市議会議会運営委員会委員長 馬 場 衛

(議案第 52 号別紙)

1 令和元年度静岡州市町議会議員の研修会に派遣

- (1) 派遣目的 静岡州市議会議長会において、学識経験者の経験や研究成果に基づいた講演を通じて、各市町が抱える共通した課題の解決への糸口を見出す研修会が毎年開催されている。
本市議会はこの研修会に参加し、住民全体の福祉向上と地域社会の活力発展を目指し、その実現のため積極的に努力する。
- (2) 派遣場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
- (3) 派遣期間 令和元年 8 月 9 日
- (4) 派遣議員 柴田一雄、加藤治司、滝本幸夫、三上 元、福永桂子、菅沼淳、土屋和幸、高柳達弥、楠 浩幸、佐原佳美、吉田建二、加藤弘己、竹内祐子、荻野利明、馬場 衛、中村博行、神谷里枝、二橋益良